

令和5年度の重点課題

【情緒面での課題】

○アンケートの結果から、女子の約4割が運動やスポーツをやや嫌いと回答している。

【体力面での課題】

○男女ともに、反復横跳び、ボール投げに課題があり、女子は全体的に平均を下回っていた。

上記の課題を受けて具体的に
取り組んだ事項

○握力や脚力、走力等を伸ばすことができるように、保健委員の児童を主体にストレッチトレーニング動画を作成し、朝会の時間や体育の授業の中で取り入れ、全校で運動を継続している。

○教育委員会の指導主事を招聘し、全校に対して体力づくりの授業を行った。

○体力づくりのために縄跳びに取り組み、児童が自ら目標を立てて達成させ、持続的に取り組みが続くように指導した。

○適度な運動を継続して行うことを指導するとともに、学級レクや全校レクなど、普段外に出て体を動かして遊ばない児童も外で体を動かす機会を設けた。

令和6年度新体力テストの結果 県平均値(令和5年度)・全国平均値(令和4年度)との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	18.67	19.63	30.75	40.75	32.11	9.75	153.50	23.88	52.25	第5学年	15.43	19.71	32.43	39.00	33.29	9.52	149.29	12.29	53.71

県平均値かつ全国平均値未満

令和6年度新体力テストの結果 県平均値(令和6年度)・全国平均値(令和5年度)との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	18.67	19.63	30.75	40.75	32.11	9.75	153.50	23.88	52.25	第5学年	15.43	19.71	32.43	39.00	33.29	9.52	149.29	12.29	53.71

県平均値かつ全国平均値未満

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

男子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い	女子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
第5学年	66.67	11.11	22.22	0.00	第5学年	28.57	57.14	0.00	14.29

学校独自の意識調査

学校独自の意識調査の結果を記入する欄です。

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

○持久力、走力を高めるために、準備運動の中にインターバル走を取り入れる。(グラウンドの場合はサッカーゴール間、体育館の場合は外周で行う。)

○体育の授業の中で、ストレッチトレーニングを実施する。(保健委員が動画を作成)

○3学期に行う「縄跳び」の授業で、児童に主体的に目標を設定させ、授業外の時間にも、縄跳びに積極的に取り組むように指導する。

体育の授業以外で行う取組内容

○保健委員を主体としたストレッチトレーニング動画を作成し、全校児童へ配信し、各学級や家庭で体力づくりに取り組む。

○体を動かす時間が増えるように、学級レクや全校レクを行う時間を設ける。

○オリンピックによる走り方教室を実施する。

重点課題

情意面での課題

○質問紙調査の結果から、運動やスポーツを「好き」と回答している児童の割合が男子では66.67%であるのに対し、女子は28.57%と低い結果となった。

○質問紙調査の結果から、男子で22.22%、女子で14.29%の児童が運動やスポーツが「やや嫌い」「嫌い」と否定的な回答をしている。

○20mシャトルランの結果が平均値を大きく下回っており、「持久力」と普段の生活から「ねばり強さ」を育む必要がある。

体力面での課題

○男女ともに約半数の種目が平均値未満であり、体力合計点も広島県の平均値を下回っている。

○20mシャトルランの広島県・全国平均値を、男子は10点以上と大きく下回っている。

令和7年度の
重点目標値

○男女ともに、20mシャトルランの結果が平均値を上回る児童を増やす。

○「持久力」と「ねばり強さ」を育み、20mシャトルランの結果が前年度より伸びる児童を増やす。

○運動やスポーツが「好き」「やや好き」と肯定的な回答をする児童を80%以上にする。